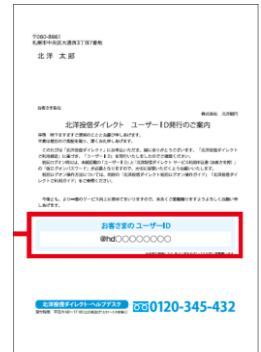


ユーザーIDと2種類のパスワードについて

- 北洋投信ダイレクトでは、ユーザーIDと、2つのパスワードを管理していただく必要があります。
- ログオンするためには、ユーザーIDと**ログオンパスワード**が必要です。
- ログオン後に、購入や売却などの取引をする場合や、変更等の手続きをする場合は、**取引パスワード**が必要です。

《ユーザーID》

- ・ ログオン時に、毎回必要となります。
- ・ 初期値は、当行から封書でお送りする「ユーザーIDのご案内」に記載されています。
(記号+英字+数字の合計11文字です)
- ・ お客さまの任意の文字列に変更しない限り、この「ご案内」に記載されたユーザーIDをそのままご利用いただけます。「ご案内」は紛失されないようご注意ください。
(初回ログオン設定をしても、ユーザーIDは変更されません。)
(☞ ユーザーIDを変更する場合は、30ページ)
- ・ 小文字と大文字は識別しません。小文字でも、大文字でも入力できます。



《パスワード》

ログオンパスワード

- ・ ログオンする際に、毎回必要となります。
- ・ 新規申込時には、仮ログオンパスワードが設定されています。
- ・ 申込後の初回ログオン時に、ご自身で任意の英数記号に変更し、以後ご利用いただけます。

取引パスワード

- ・ 投信ダイレクト内での取引時や手続き時に、毎回必要となります。
 - ・ 操作内容をご自身で「承認」するためのパスワードです。
 - ・ 申込後の初回ログオン時に、ご自身で任意の英数記号を設定し、以後ご利用いただけます。
- ・ いずれのパスワードも、英字・数字・記号の2種類以上の組み合わせで、**8文字～12文字**です。
 - ・ 小文字と大文字は識別されます。小文字で設定した場合は小文字、大文字で設定した場合は大文字で入力してください。
 - ・ ログオンパスワードと取引パスワードで、同一のパスワードを使うことはできません。
 - ・ パスワードは、お忘れにならないよう、また、他人に知られないよう、ご自身でご記憶・管理をお願いします。
☞ パスワードを再発行した場合は、4ページをご覧ください。

《パスワード等の保存機能を利用する場合》

操作中、お使いのブラウザの「オートコンプリート機能」により、「パスワードを保存しますか」「ログイン情報を保存しますか」と表示されることがあります。**「保存する」や「はい」を選択すると、パスワードが保存されます。**

「パスワードの保存」は、北洋投信ダイレクトの機能として提供しているものではありませんのでご注意ください。

ご利用にあたっては、以下の点にご注意ください。

- ・ パスワードが保存された状態で他の方が使用すると、サービスにログオンできてしまいます。パソコンを他の方と共用する場合などはご注意ください。
- ・ ログオンパスワードを保存している状態で**取引パスワードを保存すると、ログオンパスワードに保存された内容が上書きされてしまいます。**次回ログオン時に差し支えるため、**取引パスワードは保存しない**ことをお勧めします。
- ・ パソコンの買い替えやキャッシュの消去などにより、**パスワードの保存が無効になる場合があります。**その場合は、パスワードを手入力することで、通常通りご利用いただけます。**パスワードは、ご自身でご記憶・管理**をしていただくようお願いいたします。

パスワード保存に関するウィンドウ（小窓）表示の例



ログオンするには



北洋銀行ホームページへアクセスしてください。

<https://www.hokuyobank.co.jp/>

続けて、トップ画面に表示される、**オレンジ色**の「北洋投信ダイレクト」のボタンをクリックしてください。



「北洋投信ダイレクト」のご案内ページが表示されます。

続けて、「ログオン」をクリックしてください。

このページをブックマーク（お気に入りに追加）すると、次回以降のアクセスに便利です。



ログオン画面に遷移します。

ユーザーIDとログオンパスワードを入力して、「ログオン」をクリックしてください。

👉 再発行手続きを行った後にログオンする場合は、次のページをご確認ください。

《ログオンできないとき》

- ・ アクセス中のページが、「北洋投信ダイレクト」のページであることを確認してください。
- ・ ユーザーIDとログオンパスワードが正しく入力されているかを確認してください（前ページ参照）。
- ・ ユーザーIDは、半角での入力をお願いします。 文字入力設定をご確認ください。
- ・ ログオンパスワードと取引パスワードの取り違えにご注意ください。
- ・ パスワードがうまく入力できない場合、ソフトウェアキーボードでの入力をお試しください。
- ・ ログオンパスワードの入力誤りが一定回数となった場合、一時的なロックがかかります。その場合は、メールにてお知らせ致します。メールが届かない場合は、ユーザーIDの入力誤りの可能性がございますので、入力内容をご確認ください。
- ・ 一時的なロック状態となった場合、最大10分経過後に解除されますので、再度入力をお試しください。但し、ロックの通知メールが3回届いた場合、完全なロックとなり、ログオンパスワードは使用できなくなります。

現在の状態確認・再発行ご依頼は、**投信ダイレクトヘルプデスク 0120-345-432**
(平日9時～17時)



ログオンに成功すると、投信ダイレクトのトップページが開きます。

トップページが開く前に、お客さまへのお知らせ事項が表示される場合があります。内容を確認し、**次へ**をクリックすると、トップページが開きます。

ユーザーIDを再発行したとき

- 「ユーザーID」が不明となり再発行の手続きをした場合、受付後約1週間ほどで、「お客さまのユーザーIDのご案内」が封書で届きます（普通郵便、転送不要）。
- 「ユーザーID」はリセットされず、登録されている内容がそのまま印字されます。
- ログオン画面に「ユーザーID」と「ログオンパスワード」を入力し、お取引を再開してください。
- パスワードを同時に再発行した場合は、パスワードの到着後にお取引を再開してください。

パスワードを再発行したとき

- 「ログオンパスワード」や「取引パスワード」が不明となり再発行の手続きをした場合、受付後約10日ほどで、仮パスワードが記載された圧着ハガキが届きます（簡易書留郵便、転送不要）。
- 圧着ハガキを開封し、投信ダイレクトにログオンすると、パスワードの変更画面が開きます。
- 仮パスワードを入力し、続けて、今後利用するパスワードをご自身で決めていただき、登録を行なってください。

仮PW
必要

ログオン画面

ご利用中の「ユーザーID」と、
ログオンパスワード（または、**ハガキ**に記載された**仮ログオンパスワード**）
を入力してログオンしてください。

変更画面①（ログオンパスワードを再発行したとき）

- 1段目 …… **ハガキ**に記載された **仮ログオンパスワード**
- 2段目 …… 新しい **ログオンパスワード**
- 3段目 …… 2段目と同じ内容

上記のとおり入力し、**実行** をクリックしてください。

取引パスワードのみを再発行したときは、この画面は表示されず、
変更画面②（取引パスワードを再発行したとき）が表示されます。

「（仮）ログオンパスワード変更一完了」画面が表示されます。**次へ** をクリックしてください。

≪ログオンパスワードのみを再発行したとき≫
≪取引パスワードを再発行したとき≫

本サービスのトップページが表示されます。
変更画面②に進みます。

変更画面②（取引パスワードを再発行したとき）

- 1段目 …… **ハガキ**に記載された **仮取引パスワード**
- 2段目 …… 新しい **取引パスワード**
- 3段目 …… 2段目と同じ内容

上記のとおり入力し、**実行** をクリックしてください。

「（仮）取引パスワード変更一完了」画面が表示されます。**次へ** をクリックしてください。

本サービスのトップページが表示されます。